



### 「高校生と考える」

今年1月17日、丸亀城西高校で行った意見交換会。若い世代の疑問や要望は「すべてを当たり前にしてはいけない」と気づかせてくれます。



## 6月定例会 6月1日～6月19日

### 主な内容

- 特集 高校生と考える ..... 2
- 定例会・議案の内容 ..... 4
- 議会の動き ..... 5
- 一般質問 ..... 6
- 委員会審査 ..... 13
- 議案質疑・討論 ..... 14
- 永年勤続表彰 ..... 15
- 人事案件 ..... 15
- 審議結果 ..... 15
- こちら編集室・編集後記 ..... 16



キニナル

5

## 商店街活性化

- ◎シャッター街のイメージが強く、興味が湧かない。
- ◎ゲームセンターやカフェ、タピオカ店などがあるといい！
- ◎市の祭りだけでなく、商店街のイベントを！

キニナル

7

## 豊かな財政

- ◎自分たちの街なのに、何にお金を使っているかを知らない。
- ◎他にない、秀でた「何か」を持つべき。
- ◎補助金など、せっかくあるのに知られていないものが多い！

キニナル

6

## 若者定住

- ◎働く場所が必須！
- ◎公共交通機関の充実を。
- ◎市民は親しみやすく、災害も少ない。丸亀は「住みたい街」！

キニナル

8

## 安心安全な道路

- ◎公共交通の自動運転化を進めて車社会を変えられないか！？
- ◎歩行者・自転車専用スペースの整備を！
- ◎高校生の自転車教室を開催してほしい。

キニナル  
9

## 若者の投票率UP

- ◎期日前投票をコンビニやスーパーでできるようにする。
- ◎ポスターや選挙公報をわかりやすく！
- ◎「ネット投票」を可能にする！



丸亀城西高校の皆さんには、安心安全な通学環境やのびのびと活動できる街づくりを願い、また市政への興味も十分に持ってくれていました。

私たちはこの思いをしっかりと受け止め、みんなが参加しやすい市政を目指していきたいと思います。

特集1  
高校生と  
考  
える



# 「未来の丸亀 どうする? どうなる?」

～丸亀城西高校編～

丸亀城西高校の皆さんと、  
丸亀市の気になるポイントを  
話し合ってきました。



キニナル

1

## 子育て応援

- ◎高校生にも医療費の助成を!
- ◎子ども会やコミュニティのイベント、復活させてほしい!
- ◎子どもが遊ぶと苦情が出るって寂しくない??

キニナル

3

## 重点化すべき 項目

- ◎市のシンボル・丸亀城の石垣復旧は絶対に急ぐべき!
- ◎交通事故が多くすぎる!
- ◎避難所の整備と備蓄品の明示をしてほしい!

キニナル

2

## 治安対策

- ◎危険運転を減らしたい!
- ◎街灯を増やしてほしい!
- ◎飲酒運転を未然に防ぐシステムは作れないの!?

キニナル

4

## スポーツ支援

- ◎公共施設を初めて利用する時は案内があると行きやすい!
- ◎高校生割引や部活割引があれば公共施設を使いたい。
- ◎公共施設をお試しで利用できる機会を作ってほしい。



# 6月定例会

6月1日～19日(19日間)

定例会・議案の内容

1日	● ・議案第53号 II 提案理由の説明・質疑・ 討論・採決
5、8、9日	● ・一般質問
11日	● ・教育民生委員会 ・都市環境委員会
12日	● ・総務委員会
19日	● ・議案第54号～議案第70号 II 議案質疑の後、各常任委員会に付託 討論・採決

- 長期譲渡所得に係る課税の特例を、国民健康保険税の算定基準に適用するため、所要の改正を行う。
- ▼議案第58号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 国の基準の改正に伴い、連携施設の確保が不要な場合に係る措置を追加するとともに、居宅訪問型保育事業の提供先を拡大するため、所要の改正を行う。
- ▼議案第59号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
- 国の基準の改正に伴い、連携施設の確保が不要な場合に係る措置を追加するため、所要の改正を行う。
- ▼議案第60号 市民交流活動センター条例の制定
- 市民交流活動センターを新設し、指定管理者に当該施設の管理を行わせるため、条例を制定する。
- ▼議案第61号 手数料条例の一部改正
- 個人番号通知カードが廃止されることに伴い、通知カードの再交付に係る手数料の規定を削除する。
- ▼議案第62号 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- 非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、補償基礎額の改定など所要の改正を行う。
- ▼議案第63号 物品の購入（市庁舎事務机・事務椅子什器）
- ▼議案第64号 物品の購入（市庁舎収納什器）
- ▼議案第65号 物品の購入（市庁舎応接用椅子類什器）
- ▼議案第66号 物品の購入（市庁舎会議室用机・椅子他什器）
- (63号～66号) 新庁舎の整備に伴う什器購入について、指名競争入札の結果により仮契約を締結したため、議会の議決を求める。
- ▼議案第67号 物品の購入（消防ポンプ自動車CD-II型（消防団）2台）
- 指名競争入札の結果により仮契約を締結したため、議会の議決を求める。
- ▼議案第68号 物品の購入（消防ポンプ自動車II型（消防本部）1台）
- 指名競争入札の結果により仮契約を締結したため、議会の議

農業委員会委員の任期満了に伴い、新委員16名を任命するにあたり、議会の議決を求める。

▼議案第74号 農業委員会委員任命の同意

歳入歳出それぞれ2億5千万円を増額し、総額を657億4123万9千円とする。

算(第5号)

議員選出の監査委員の選任について、議会の同意を求める。

▼議案第73号 一般会計補正予

▼議案第72号 監査委員(議員選出)選任の同意

現公平委員会委員一名の任期満了に伴い、新委員を選任することについて、議会の議決を求める。

▼議案第71号 公平委員会委員選任の同意

議案第71号の議決を求める。

▼議案第70号 総合整備計画の変更(本島町辺地)

総合整備計画に旧本島中学校整備事業を追加するため、議会の議決を求める。

▼議案第69号 指定管理者の指定(市民交流活動センター)  
令和3年2月から当該施設を管理する指定管理者の指定について、議会の議決を求める。

決を求める。

## 1・2・3・4・5・6月

に関する調査特別委員会

12日 各派会長会

教育民生委員会協議会

19日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

20日 全員協議会

22日 議会運営委員会

25日 広報広聴委員会

丸亀城復旧復興特別委員会

29日 議会運営委員会

1日 本会議(6月定例会)

市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

4,5,8日 本会議

9日 本会議

全員協議会

広報広聴委員会

11日 教育民生委員会

都市環境委員会

都市環境委員会協議会

12日 総務委員会

総務委員会協議会

議会運営委員会

19日 本会議

総務委員会協議会

各派会長会

広報広聴委員会

23日 広報広聴委員会

市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

## 他市視察受け入れ

他市の議員、職員が本市の施策を視察しました。

1月23日 岩手県陸前高田市議会

「産業振興条例と第二次産業振興計画の取り組み」

2月6日 鳥取県中部町村議長会

「川西地区の防災まちづくり活動」

## 議会の動き

1月

- 8日 広報広聴委員会
- 9日 議場見学
- 17日 全員協議会
- 市庁舎等整備特別委員会
- 広報広聴委員会意見交換会
- 22日 市民会館整備特別委員会
- 24日 総務委員会協議会
- 27,28日 丸亀城復旧復興特別委員会  
視察(白河市)

2月

- 10日 市庁舎等整備特別委員会  
各派会長会
- 12日 都市環境委員会協議会
- 17日 議会運営委員会
- 18日 丸亀城復旧復興特別委員会
- 19日 全員協議会
- 20日 全員協議会
- 26日 本会議(3月定例会)  
予算特別委員会
- 議会運営委員会
- 28日 本会議  
議会運営委員会  
各派会長会

3月

- 2日 本会議  
全員協議会
- 3日 本会議  
市庁舎等整備特別委員会
- 4日 本会議
- 5日 本会議  
議会運営委員会  
各派会長会
- 6日 都市環境委員会  
都市環境委員会協議会  
広報広聴委員会  
教育民生委員会

3月

- 9日 総務委員会  
総務委員会協議会
- 10~13,16日 予算特別委員会
- 17日 各派会長会
- 19日 全員協議会  
各派会長会
- 24日 議会運営委員会
- 25日 本会議  
議会運営委員会  
各派会長会  
全員協議会  
市民会館整備特別委員会  
市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

4月

- 31日 議会運営委員会  
各派会長会
- 3日 広報広聴委員会
- 7日 各派会長会
- 13日 広報広聴委員会  
全員協議会  
各派会長会  
議会運営委員会
- 15日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 17日 市庁舎等整備特別委員会  
各派会長会  
議会運営委員会
- 21日 本会議(4月臨時会)  
各派会長会  
市民会館整備特別委員会  
丸亀城復旧復興特別委員会

5月

- 30日 各派会長会  
議会運営委員会
- 8日 本会議(5月臨時会)  
都市環境委員会協議会  
総務委員会協議会  
広報広聴委員会
- 11日 市庁舎等整備特別委員会  
市議会議員の不当要求疑惑等

5月

6月

- 1日 本会議(6月定例会)  
市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 4,5,8日 本会議
- 9日 本会議  
全員協議会  
広報広聴委員会
- 11日 教育民生委員会  
都市環境委員会  
都市環境委員会協議会
- 12日 総務委員会  
総務委員会協議会  
議会運営委員会
- 19日 本会議  
総務委員会協議会  
各派会長会  
広報広聴委員会
- 23日 広報広聴委員会  
市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

# 11人の議員が市の考えを問う

質問者・項目 太字の項目は本文中に要約文を掲載

## 一般質問

中谷真裕美

- ①特別定額給付金
- ②子供たちが安心して過ごせる環境を
- ③継続的な市民生活支援を最優先に、「コロナの時代」へ市政・財政運営のシフトを

談会

- 真鍋 順穂
- ①新型コロナウイルス禍での自然災害発生対策

- ②国内農業生産と本市農業の振興
- ③事業者向け新型コロナウイルス関連支援策
- ④地域医療体制の現状と課題及び感染拡大防止
- ⑤新型コロナウイルス以外の感染症の予防接種と、保健師による乳児家庭全戸訪問

加藤 正員

- ①新型コロナウイルス対策（給付等の支援策、相談体制、学校・保育所・幼稚園・こども園、アベノマスク、寄附）
- ②コロナ解雇・収入減対策
- ③感染症2波への対策

神田 泰孝

- ①緊急対応策で各家庭へ配布されたマスクの有効活用
- ②新しい生活様式を踏まえた猪熊弦一郎現代美術館の仕掛け

福部 正人

- ①学生への支援策
- ②「マイ・タイムライン」の活用
- ③子宮頸がん予防ワクチンの文書による個別通知
- ④公園への健康遊具の設置
- ⑤空き家対策

内田 俊英

- ①「コロナ後」の避難所の課題
- ②コロナの今こそSDGs
- ③市民交流活動センターに期待する

松永 恭一

- ①学校の授業時間不足
- ②9月入学制
- ③特別定額給付金の現状
- ④新型コロナウイルス感染者等への偏見や差別防止策
- ⑤納税猶予等の申請状況と今後の財政見通し

国方 功夫

- ①城東小学校の建て替え
- ②副市長
- ③コミュニティセンター市長懇親会

- ①「コロナ後」の避難所の課題
- ②コロナの今こそSDGs
- ③市民交流活動センターに期待する

次の定例会は9月上旬に開会予定です。



## 新型コロナ禍の 自然災害に備えて



真鍋順穂議員



安心して過ごせる避難所に

**A 市長** 指定避難所でソーシャルディスタンスを確保できないと想定される場合、親戚や知人宅、ホテルなどへの避難も選択肢の一つとし、避難を促す際には、感染予防に関する周知やアドバイスを行う必要がある。避難所には地域担当医療機関への搬送も含め的確に対応していきたい。

新型コロナウイルス禍での自然災害発生時、避難所の運営はどうなるのか。集団感染防止対策に努める中での災害対策となるが、取り組みの状況は。



**A 健康福祉部長** 近隣自治体の実施予定を調査するなど幅広く検討している。遅くとも6月下旬までに婦人会やコミュニティとも協議の上、本年度の敬老会のあり方を判断したい。

**A 市民生活部長** 例年どおりの成人式開催は困難と思われる。開催時の課題となる3つの密への対応として、屋外での開催や参加人数の縮小、時間差を設けた開催、オンライン配信による開催などが考えられる。新成人・保護者ともに気がかりであると思われるため、教育委員会や社会教育委員の見解、県内外の状況も留意しつつ、できるだけ早く方向性を示すよう努めたい。

新型コロナウイルス禍にあっても、高齢者に感謝の意を伝え、新成人を祝う機会を設けることは大切である。今年度、敬老会と成人式の開催は。



## 敬老会や成人式の 開催は



松永恭二議員



例年、地域ごとにひらかれる敬老会

## 新型コロナ

### 業務への影響はどうか

Q



大西 浩議員



ひまわりセンター4階の相談窓口

A

**健康福祉部長** 暮らしの

総合相談窓口では、市職員と社会福祉協議会職員の計4名で電話対応と面談業務を行っている。5月末現在、電話623件、面接62件の相談を受けている。

**市長公室長** 特別定額給付金専用窓口とコールセ

ンターを開設した。この専用窓口には、1日平均約25名の職員が配置され、多い日で200名を超える来訪者や、400件を超える着信に対応している。また主管課では、各部からの応援職員の協力を得るとともに、夜間・休日を含め、集中的に作業を進めている。

**A 教育長** 市のホームページに、文部科学省の子供センターの学習支援サイトや香川県教育センターの学習支援サイトへリンクするページを作成したが、

環境が整っているわけではない

ため、各学校が宿題や課題を出す際には、主体的に学習に取り組む姿勢を培うよう配慮した。さらに、学習していく中でわからづらい点などは、学校で相談できる体制をとり、丁寧に対応している。

## 休業中の学習 教育委員会の対応は

Q



香川 勝議員



それぞれの場所で格差のない学習を

A

新型コロナウイルスへの対応で、市役所の業務が増えているのではないか。特に特別定額給付金業務は影響が大きいと思われるが、実態はどうか。



**A 教育部長** 城東小学校  
は、耐震工事を行つた  
後、校舎や屋内運動場の整備、  
外壁などの改修工事を行つてい  
る。長寿命化計画の調査時  
は、コンクリートの圧縮強度な

ど様々な調査を行つた上で、長  
寿命化が妥当と判断した。今  
後、各種のデータを確認する中  
で、計画について再検討してい  
きたい。

学校施設長寿命化計画では、城東小学校を長寿命化改修す  
ると約11億円かかるが、20～30年延命するよりも、新しく建  
て直してはどうか。改築なら費用は約19億円で、  
差額は約7億円である。壁の劣化や、過去の浸水  
被害を踏まえ、判断すべきではないか。



国方功夫議員



城東小学校

**A 市長公室長** 講談会のさ  
らなる充実を図ることを  
市長指示のもと周知した際、開  
催の是非について特に異議はな  
かつた。大がかりな事前準備が  
必要な大規模イベントなどの中  
止など、議論はあつたが、3～  
4ヶ月後の感染拡大について先

行きが不透明であつたことが理  
由として考えられる。今年度は  
部長級職員1名の出席を考え  
ているが、開催に当たつては、  
基準としている感染予防対策を  
クリアした上で、全コミュニティ  
の意向を確認し、慎重に判断  
したい。

緊急事態宣言発出直前の市議会で、コミュニティセンター  
市長懇談会の開催を各部へ依頼しているが、各種の行事が  
中止となる中、開催に異議を唱える職員はいな  
かったのか。今年度の開催について、現時点での  
考え方。



横田隼人議員



コミュニティセンター市長懇談会

## 城東小学校 なぜ建て替えないので か

## 市長懇談会 今年度の開催は

## 特別定額給付金 高齢者への申請サポートは



加藤正員議員



「わからないまま」にしないサポートを

特別定額給付金は、既に8割ほどの方が申請されていると聞くが、未申請の独居老人など高齢者へのサポート体制は整っているのか。また、全世帯に配布された通称「アベノマスク」の有効活用として、コミュニティ主導で利用できなか。



講書記入の支援など、可能な範囲でのサポートを民生委員にお願いしている。

**A 市長公室長** 専用窓口とコールセンターを設置し、申請書の記入や必要書類の説明など丁寧な対応に努めている。施設入所者などには、施設の職員や親類による代理申請が可能であることも案内している。また、福祉課や社会福祉協議会とも協議し、情報提供や申

**A 市民生活部長** 行事の再開や災害時の備えとしての職員や親類による代理申請が可能であることも案内している。地域活動の観点からも、有効な事例として、コミュニティに紹介したい。

**A 市民生活部長** 行事の再開や災害時の備えとしての職員や親類による代理申請が可能であることも案内している。地域活動の観点からも、有効な事例として、コミュニティに紹介したい。

**A 市長** 現在、教育現場は通常モードに戻りつつあるが、気を緩める状況にはほど遠い。県外の学生支援は、国や県の支援策の動向など総合的に勘案した上で、政策決定していく。国の第2次補正予算を、前向きに検討したい。

ど、支援策が次々と出されていくため、そういう動きを見ながら、重複しない形、あるいは気持ちはよくわかるような形、そして学生が市内に帰ってきてやくなる、誇りの持てる方策を、前向きに検討したい。

## 学生が安心して 学び暮らせる支援を



福部正人議員



「支援」にはいろいろな形があります

## 市民交流活動センターの 未来予想図は



内田俊英議員



建設中の「市民交流活動センター」

**A 市長** 市民交流活動センターは、市民活動と協働の拠点施設としての位置づけである。丸亀の市民力を形にする、ひいては中間支援的な団体の育成につなげていくことを目指している。こうした活動が広く波及し、市の活力の源となるようなセンターである。

**A 市長** コロナ対策として、独自の対策も進めた結果、財政調整基金は5月には、1千万円を下回る状況となつたが、今回の補正によるモーターボート競走事業会計からの繰り入れや国の臨時交付金など

で、一定の改善が図れると考えている。新市民会館の建設など大型事業計画については、最新の財政状況を考慮しながら、来年秋の予算編成時期を中途に、方向性を定めたい。

市民が行政の仕事を助ける社会から、市民の活動を行政が支える、いわゆる「市民参加」から「行政参加」へ、潮流は変わりつつある。現在建設中の市民交流活動センターで、お城の前の賑わいというだけでなく、市民が主体のまちづくりは実現可能なのか。このセンターが目指す「ゴール」のイメージは。



中谷真裕美議員



新庁舎をはじめ、続く大型事業計画

## 市民を守る財政運営へ 大型事業計画の再検討を



## 子どもたちの心を コロナから守るために

Q



神田泰孝議員



不安やストレスが人生を変えてしまうことも…

A

教育長

幼稚園や保育所では、うがいや手洗いのほか、3密回避への取り組みを遊びの中で定着させ、極力今まで変わらない環境で幼児教育・保育を行っている。また、小中学校では、心身や生活に関するアンケート調査を行い、保

護者やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどと連携を図りながら、状況の把握やフォローを継続している。教員が最新の知見による正しい知識を持ち、発達段階に応じた指導や保護者への啓発に努めたい。

新型コロナ禍による著しい環境の変化から、ストレスや不安、恐怖心を抱え込み、今後PTSD（心的外傷後ストレス障害）になるようなことも考えられる。PTSD発症リスクの軽減や差別意識をなくす一助とするため、子供たちが正しい知識を得るために継続的な指導やフォローが必要であると考えるが、市の見解は。



### QRコードの表示について

各議員の質問欄に、このような画像を表示しています。

これはバーコードの一種で〈QRコード〉と呼ばれ、ウェブサイトやメールアドレスを配布する際によく使われます。

バーコードリーダー対応のスマートフォンなどでこのQRコードを撮影すると、簡単に質問する議員の姿を簡単に動画でご覧いただくことができます。

### 使い方

ご利用の機種によって異なりますが、おおむね以下のとおりです。

詳しい使用方法は、ご利用のスマートフォンの取扱説明書等をご確認ください。

#### 1. スマートフォンでQRコードを読み取ります。

バーコードに対応しているスマートフォンでバーコードリーダーを起動し、QRコードを撮影します。

#### 2. URLや情報が表示されます。

表示されたアドレスをクリックすると、議員の質問を動画で見ることができます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市議会では当分の間、本会議および委員会の傍聴自粛をお願いしています。

本会議につきましては、中譲ケーブルテレビジョン、またはインターネット中継でご覧いただけますので、ぜひご視聴ください。

映像配信はこちら

### 傍聴自粛のお願い

なお、傍聴を希望される方は、マスクの着用や入場時の手指消毒など、感染症対策にご協力くださいますようお願い申し上げます。また、発熱や倦怠感・咳など、体調不良のある場合は、傍聴をお控えください。

※ソーシャルディスタンス確保のため、入場を制限する場合がございます。ご了承ください。

# 委員会審査

各委員会の議案審査では、次のような質疑応答がありました。



## 教育民生委員会

### ■審査した議案

議案第54号中の関係部分、議案第58号、59号

### 主な質疑

Q 委員 家庭的保育事業等の現状は。また、新規で実施しようとする事業者は、連携施設を確保しなくてよいのか。

A 健康福祉部 現在2か所で小規模型保育事業を実施している。今回の改正で、新規事業者の連携施設確保は不要となる。

Q 委員 PCB処理収集運搬業務委託料の該当施設とその把握方法は。

A 教育部 富熊小学校の照明器具に高濃度PCBが使用されていた。昭和52年度以前に建設

品は市民生活部で予算計上されている。

Q 委員 市民交流活動センター

条例では、使用料の減免や加算規定がわかりづらく、市民が利用しづらいのではないか。

A 市民生活部 広報紙やチラシ、ホームページなどでわかりやすく周知する。

Q 委員 指定管理者に対するモニタリングの考え方は。

A 市民生活部 あくまで運営主体が市であることを踏まえ、指定管理者への指導など対応していくたい。

### 審査結果

付託された3議案は、採決の結果、すべて原案を可決とした。

## 都市環境委員会

### ■審査した議案

議案第54号中の関係部分、議案第60号、61号、63号～66号、69号、70号

### 主な質疑

Q 委員 今回購入する物品に市民交流活動センターで使用する備品は含まれているか。

A 都市整備部 今回の備品は市庁舎で使用するもののみであり、市民交流活動センターの備

債条例の改正により、基本団員と機能別消防団員で違いはあるか。

A 消防本部 両団員ともに、同様の取り扱いである。

Q 委員 新型コロナウイルス感染症防止対策費用360万円の内容と内訳は。

A ポートレース事業局 場内施設の投票台、手すり、トイレなどを対象に消毒用アルコール40万円、ペーパータオル270万円や職員用フェイスシールド20万円、ビニール手袋30万円など8ヶ月分の費用である。

Q 委員 新型コロナウイルス感染症に係る寄附金税額控除について、イベントを中止するなどした主催者に対する払い戻し請求権を放棄した者が、税額控除を受けるための具体的な手続

## 総務委員会

### ■審査した議案

議案第54号中の関係部分、議案第55号～57号、62号、67号、68号

### 主な質疑

Q 委員 文化・芸術などのイベント主催者が国へ申請し、認定された上で、参加者が証明書の発行を依頼し、申告を行うことになる。

A 総務部 付託された7議案は、採決の結果、すべて原案を可決とした。

### 審査結果

# 質疑

議案の疑問点について、4名の議員が聞きました。

## ボートレース まるがめに感謝

Q 横田議員 今回の補正で、ボートレース事業から一般会計へ19億円の繰り出しを行うが、これまでの繰出金の実績と、直近3年間の状況は。また、今後の施設整備などへの影響はないのか。

A ボートレース事業局次長 昭和27年の初開催から昨年度までの繰出金の総額は13357億6898万円、直近3年間では、160億7千万円である。また、ボートレースパーク化などプロジェクトの資金は、ボートレースまるがめの資金計画の中で調整・確保しており、今回の補正で影響を受けるものではない。

## 市民交流活動センター

Q 横川議員 市民交流活動センターの指定管理者にCCC（カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社）が選定されてい

るが、その経緯と期待する成果は。また、直営での運営管理を「もの」として、非開示としている。

## ひとり親世帯への 臨時特別給付金

Q 松永議員 ひとり親世帯臨時特別給付金について、対象者の把握、通知、申請や周知など、具体的なスケジュールは。

A 健康福祉部長 今回の給付には、児童扶養手当受給世帯が対象となる基本給付と、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変している世帯が対象となる追加給付がある。基本給付のうち児童扶養手当の全部または一部が支給されている人には7月22日を目途に、申請不要で支給する。また、公的年金の受給や所得制限により児童扶養手当が支給停止となっている人については、8月の現況届提出時に給付金の申請を受け付ける。追加給付についても同様である。なお、児童扶養手当などの認定を受けていない人に対しても、広

## 討論

については、CCCの施設運営ノウハウに係る情報であり、本市情報公開条例に規定する「当該法人の競争上の地位、その他正当な利益を害する恐れがあるもの」として、非開示としている。

報紙やホームページで周知に努めたい。

採決の前に議案に対する賛成×反対の意思を表明します。

## 《反対討論》 中谷真裕美

議案第54号 一般会計補正予算  
(第4号)

議案第69号 指定管理者の指定  
(市民交流活動センター)

理由 開館準備に携わった業者

を含む偏った公募であり、委託料の詳細な内訳も不明である。公平性と透明性を欠く内容であるため、賛成できない。

## 広報広聴委員会 委員の選任

議会だよりの編集、議会ホームページ、議会報告会など議会の広報業務を担当します。

◎委員長 ○副委員長

◎大西 浩 ○香川 勝

武田 孝三 中谷真裕美

神田 泰孝 岡田 剛

内田 俊英 水本 敏雄

(16ページに関連記事)



今年度は私たちが「議会だより」をお届けします。



# 市議会も オンライン 会議に 挑戦!!



教育現場やビジネスシーン、また、テレビ番組でも、オンライン会議やリモート出演を目にすることになりました。

丸亀市議会も、新型コロナウイルス対策だけでなく、災害など議員が参集できない場合に備え、「緊急時にも迅速な対処ができるように！」と、広報広聴委員会がオンライン会議を開き、いろいろと挑戦しています。



紙の資料を減らし、たくさんの情報を省スペースで参照することを目的に昨年度導入したタブレット端末。これをさらに活用するよう、意欲を持って取り組んでいます。

## メリット

災害現場の模様を、  
リアルタイムで伝  
えることができる。

会議に参集できな  
い状況でも、議会と  
しての協議や判断  
が可能になる。

市の対策本部から  
の情報を、即時に共  
有できる。



日頃から防災意識を高め、十分な備えを行いましょう。

広報広聴委員長  
大西 浩

思えば3年前は九州北部、一昨年は西日本、そして今年は九州や中部地方が、豪雨に見舞われ、毎年のように観測史上最多の雨量を記録しています。

避難生活の難しさは常にあります。ですが、今年は感染対策にも気を配らなければなりません。

編集後記